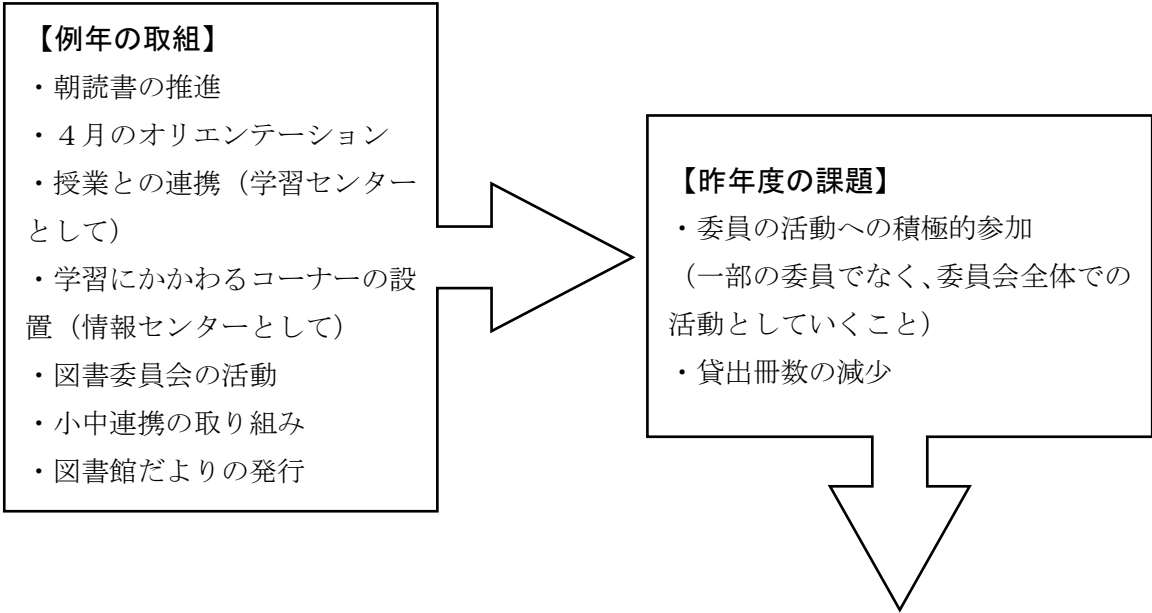


# 令和6年度 図書館実践報告

新潟市立亀田西中学校 岡澤 唯子



## 【今年度新しく取り組んだこと】

### (1) 生徒による新聞の発行

専門委員会活動として年に6号発行の予定で発行しています。読書に関する話題や季節の話題、新刊についてなど、その時に担当する生徒と相談して内容を決めています。新聞名と題字のデザインは3年生が考えました。ロイロノートを使って記事を分担しています。

亀本新聞 1号

亀本新聞 2号



### (2) 生徒によるクイズ企画

図書室に来る人を増やしたいという思いから専門委員長が企画しました。図書室前に本に関するクイズを貼り出し、正解した人にはしおりプレゼント、というもの。普段は図書室

になかなか足が向かないけれど、クイズならばと答えに来た、しおりが欲しいから来た、という生徒もいました。自分で考えた企画が思わぬ効果をもたらしたことに、委員長も自分が考えた企画を実行に移してよかったと喜んでいました。

### 【いつもの活動にひと工夫を】

(1) 本が好きではない生徒も来る図書室 ―語らいの場として―

図書室はもちろん「私語厳禁」が原則ですが、ガヤガヤしている教室よりも話しやすい、という生徒もいます。ゆっくり話を聞いてもらいたい生徒がやってきては司書の先生や委員の生徒とおしゃべりをする、居場所としての役割ももっています。おしゃべりついでに本を見ていく、ちょっと借りてみようかな、という生徒も少なくありません。



普段の様子①



普段の様子②

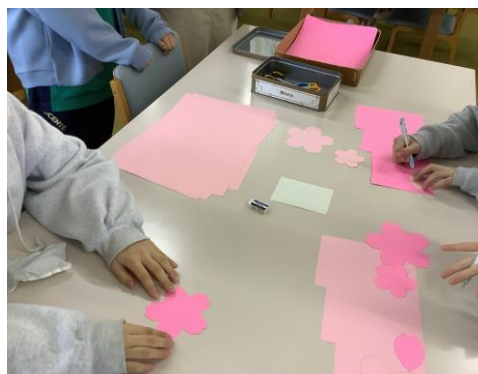
(2) 生徒の力で掲示物を楽しく

新聞の発行とリンクさせ、季節の掲示物で図書室を飾っています。専門委員の活動として取り組んでいますが、生徒の力量が上がり、だんだん大きな掲示物が作れるようになってきました。

冬の掲示



作成中の春の掲示



### (3) 昼の放送で情報発信

専門委員の生徒から、新刊本やおすすめ本の紹介を行っています。図書室を居場所にして  
いる生徒は、本当によく放送を聞いています。放送後の昼休みは、感想や要望を言いに来る  
生徒でにぎわいます。

### (4) 授業との連携 ―総合的な学習の時間や国語の授業で―

1 学年の総合的な学習の時間「福祉」の授業に関連して、福祉コーナーを設置しました。  
福祉に関する資料は多岐に渡るので、デジタル資料（福祉関連のHPや動画）と図書資料を  
併用して調べ学習を行いました。国語の授業では詩歌、短歌、和歌などの図書資料を使い、  
鑑賞や創作に役立てました。現在は、進路のコーナーと、修学旅行関係のコーナーを設置し  
ています。

進路コーナー



京都特集



### 【最後に】

亀田西中学区では「亀早モデル」という、これからの学習課題に対応していくために小中  
で連携して取り組むためのモデルを作成しました。来年度からの活用を目指しています。

ICT時代だからこそ、学校図書館の果たす役割は大きいと考えます。どこでもつなげる  
のがICTの良さならば、「ここ（図書館）だからいいんだよね」と思えるところが図書館  
の強みなのではないかと感じています。